



F2型逆水防止角型扉の施工について

1. 取り付けるコンクリート面の平面度を確認して下さい。
コンクリート壁面が、戸当り面となりますので、平面度は水密性に直接影響がでます。
2. 逆水防止扉の固定位置を決めます。
有効断面を、扉体の止水ゴムが完全に覆う様に、扉体の位置を決めます。
3. オールアンカーを打ち込み、六角ナットを仮締めします。
4. 扉体の止水ゴムが、戸当り面に均等に当たる事を確認をし、六角ナットを締め付けます。
スペーサーは、クッション性のあるスポンジゴム製となっています。
5. 寸法Dは、150以上とって下さい。土砂等の堆積により、扉体の開閉に影響が生じます。

品名	F2型逆水防止角型扉の施工について	品番	
		型式	サイズ
図番	F2	F2	